

平林寺の歴史

- 1,375年岩槻城の大田備中守が、建長寺の石室禅師を招き岩槻に開山
- 1,590年豊臣秀吉の小田原攻めの際、伽藍の大半を焼失
- 1,591年徳川家康が岩槻に鷹狩に来た際、再建朱印状と土地50石寄進
- 1,592年家康の盟友鉄山宗鈍を招き岩槻に中興開山
- 1,655年川越城主「松平信綱」が野火止の地に野火止用水を造る
- 1,663年信綱の長男輝綱が岩槻から移転させ現在に至る

平林寺境内地図 (境内は13万坪 (東京ドーム10個分))



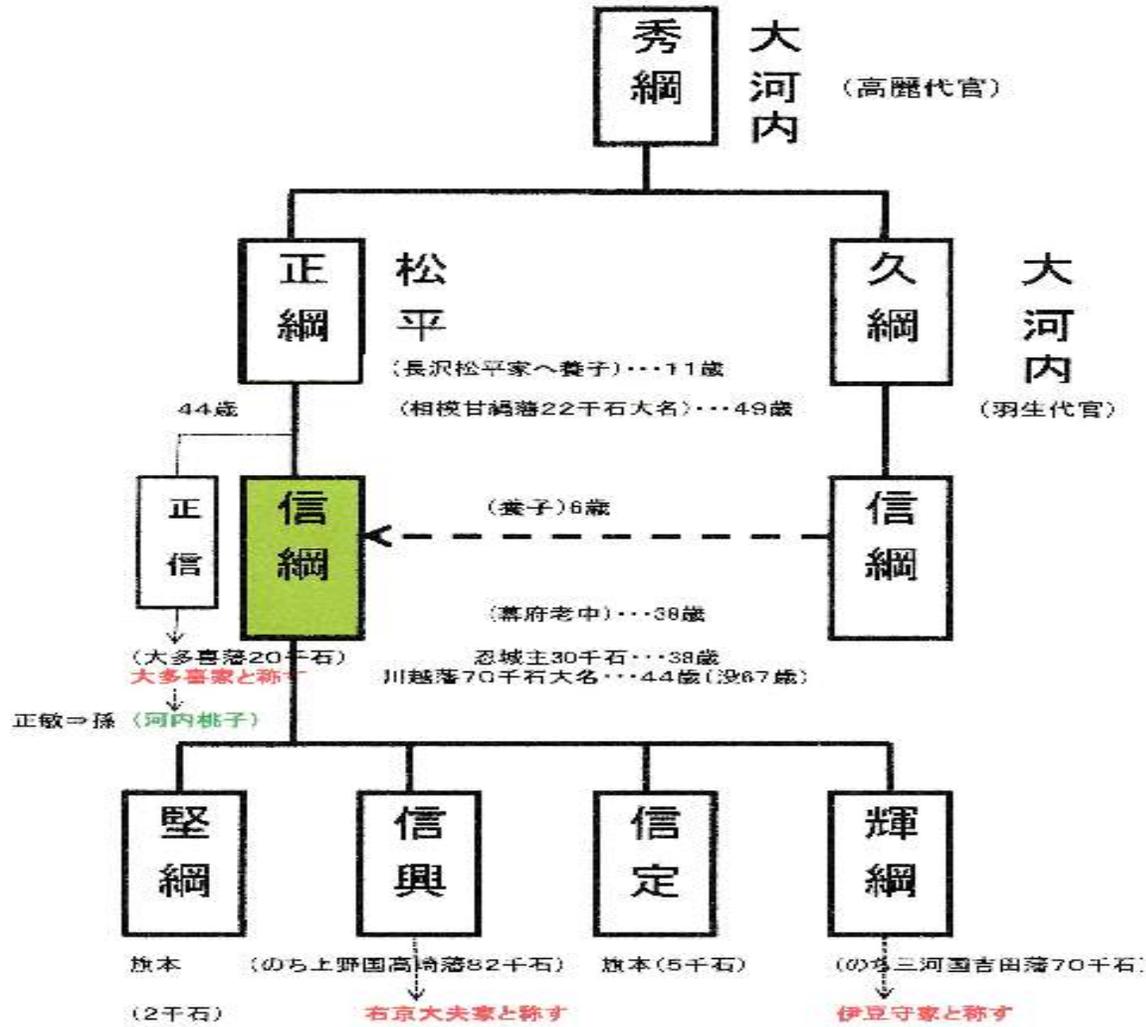
天皇皇后両陛下が平林寺をご見学 (平成23年11月)



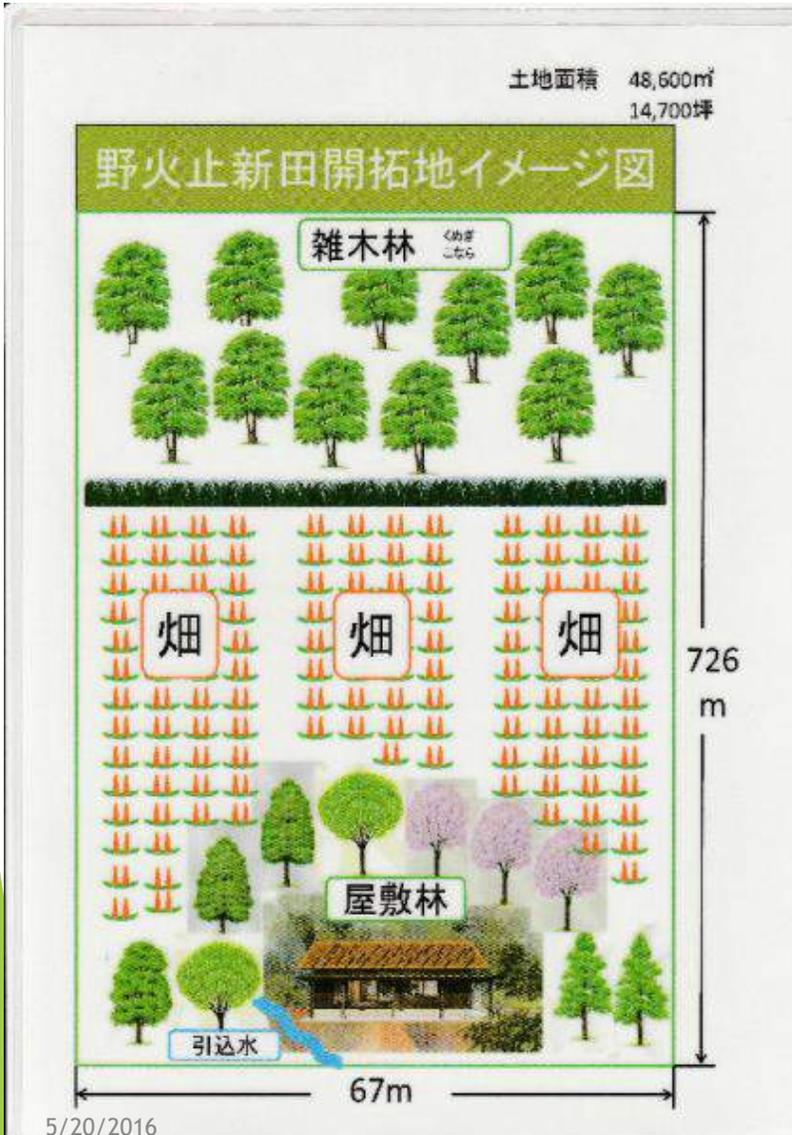
TBSラジオ「ゆうゆうワイド」 毒蝮三太夫来訪（平成27年10月）



大河内松平氏系図



野火止新田開拓地（イメージ図）



- 江戸の人口増加に対応した食料確保
- 当初は55戸入植させ開拓
（一軒当たり約5町歩分配（短冊状の耕地））
- 雑木林の落ち葉は肥料に木は薪に
- 屋敷林は防風と家の修理に
- 野火止用水は飲み水に
- 現在でも短冊状の耕地が確認できる
（チリのサンペドロ村へJAICが技術指導）

用水掘削の提灯測量と野火止用水



夜間の提灯測量想像図

別紙3



畑の傍を流れる用水



平林寺境内を流れる用水

提灯測量の想像図

総門



埼玉県有形文化財に指定

東日本で最大の
専門道場

山号額
京都詩仙堂の石川丈山揮毫

山門



埼玉県有形文化財に指定



仁王像
(松永安左衛門寄進)



扁額
(京都詩仙堂の石川丈山揮毫)

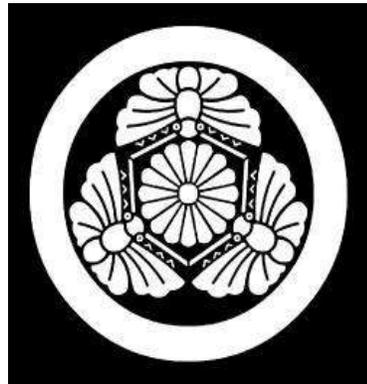
高野槇と さざれ石



伊吹山から産出された
さざれ石

推定樹齡600年の高野槇

仏殿



大河内家家紋
三つ蝶の内十六葉菊
(仏殿内幔幕)

埼玉県有形文化財に指定

無形元寂寥 (仏殿扁)



中央の釈迦如来像は創建当時のもの

中門と 本堂



埼玉県有形文化財に指定

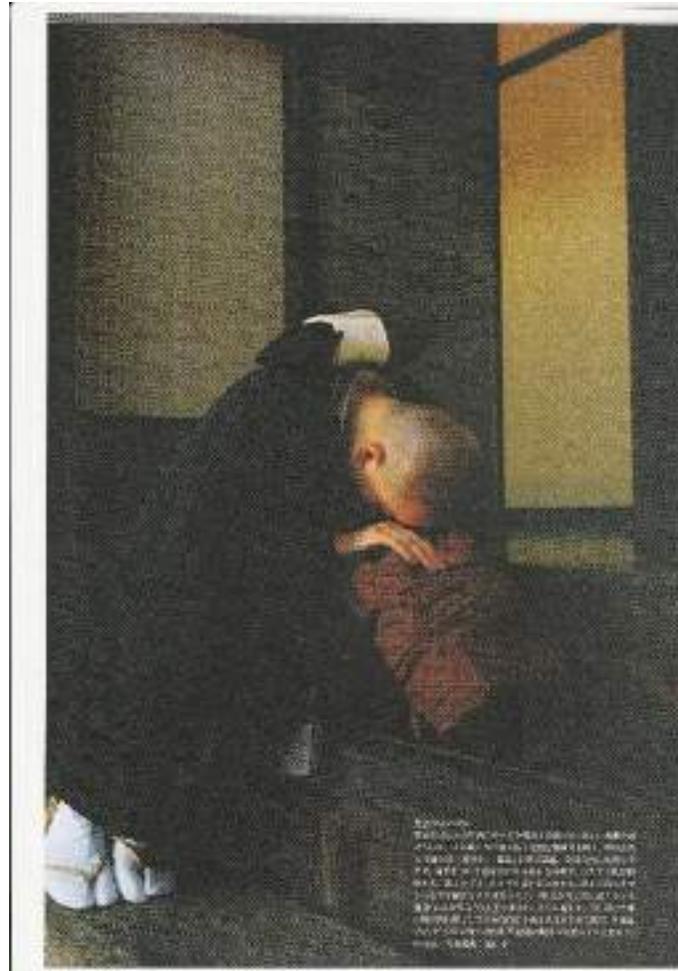


静寂なる本堂

雲水の修行①（入門）



**本坊受付でひたすら
入門を懇願する**



**「庭詰め」（3日間）の様子。この後更に
「旦過詰め」（2日間）し入門が許される**

雲水の修業② (禅堂内)



一畳を「単」という(単位語源)
(高単、中単、末単)

坐して半畳寝て一畳

雲水の修行③（時間割）

（厳しい修行の毎日）

- ・起床 午前3時
- ・朝課（お勤め）
- ・朝食（粥） 4時
- ・坐禅（禅問答） 4時半
- ・作務（労働時間） 7時半
- ・お勤 9時
- ・昼食（麦飯一汁一菜） 11時
- ・作務（労働時間） 午後1時
- ・夕方のお勤め 3時
- ・薬石（夕食一汁一菜） 5時
- ・昏鐘（こんしょう） 日没時
- ・坐禅 6時
- ・消灯 10時
- ・夜坐



朝食（粥）の様子・・・俗に「天井粥」

・朝は杓2杯・四九日・托鉢・三衣一鉢

雲水の修行④ (坐禅)



禅堂(選仏場)



坐禅

大接心は終日禅堂にて坐禅三昧
(年6回)

鐘楼・書院・戴溪堂



紅葉の鐘楼



大宝八幡宮にある平林寺初代鐘楼(茨城県下妻市)



5/20/2016

書院



戴溪堂(独立性易の念仏堂)

林泉庭



埼玉県名勝に指定

5/20/2016



昭和天皇から下賜された
「ひれなが錦鯉」

信綱公夫妻厨子と開山堂



厨子

信綱公夫妻の位牌と大河内松平一族の位牌が並ぶ 御霊屋

5/20/2016



開山堂

開山の石室善玖禅師の木像と歴代の住持位牌

19

大河内松平家の石塔群 (3000坪・約200基の墓石、300基の灯籠)



大河内家廟所への専用参道



知恵伊豆と言われた松平信綱公夫妻の墓



坐禅灯籠



大河内松平家一族の墓石群

信綱公が知恵伊豆と言われた所以

- 秀忠、家光、家綱三代の将軍に仕え常に明晰な判断力を発揮した
- 日光「神橋」のそり
- 江戸城三の丸の大石
- 明暦の大火（ふりそで火事）
- 35歳と15歳の結婚問題

松永安左工門（耳庵） 夫妻の墓と 昭和の三茶人



松永安左衛門（耳庵）

2010/9/1



質素な墓石
(松永安左衛門の当初の墓石)

5/20/2016



原 富太郎（山溪）



益田 孝（鈍翁）

見性院宝篋印塔 ・ 増田長盛の墓 安松金衛門の墓



見性院宝篋印塔
武田信玄の次女



増田長盛
豊臣秀吉の五奉行の一人



安松金衛門
野火止用水の掘削の功労者

半僧坊大祭 (毎年4月17日)



お練り



雅楽演奏



伊豆殿行列



稚児行列

野火止塚と 業平塚



「野火止」の地名の基に
なった野火止塚



伝説が残る業平塚

歴代塔所 (平林寺の歴代和尚の墓)



平成25年までは鬱蒼とした杉林に囲まれていたが
故野々村玄龍老師が好んだ紅葉に植え替えられた

平林寺の鳥たち①

(武蔵野野鳥の会)

■ 境内林は13万坪あり鳥たちの貴重なオアシスとなっているが種類、生息数とも減少傾向にある

■ 過去の観察記録

- ・ 1967年以降観察された種類 . . . 94種類
- ・ 1981年以降観察された種類 . . . 73種類 (21種類減少)

■ カラスは現在8,000羽 (昼間は2,000羽)

平林寺の鳥たち②

(武蔵野野鳥の会撮影・すべて平林寺境内)



コゲラ



ヒヨドリ



エナガ



シジュウカラ

平林寺の鳥たち③



ヤマガラ



メジロ



オオタカ



ノスリ

平林寺の鳥たち④



ノスリの飛翔



ルリビタキ



アオゲラ



モズ

平林寺の鳥たち⑤



ツグミ



ウグイス



ホオジロ



キジバト